

# スワロン ストリップドアシート

## Cタイプ スライド式

### 取付説明書

#### お客様へ

この度は、ストリップドアシートをお買い求めいただきまして、誠に有り難うございます。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお取扱い下さいますよう、お願い致します。

#### 安全に正しくお使いいただくために

##### \*安全を確保するための表示について

この取付説明書及び製品への表示では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への  
危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意  
味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**…安全のために必ず守って頂きたいこと  
守らないと生命に危険または重大な損害につながる  
おそれがあります。



**注意**…安全のために必ず守って頂きたいこと  
守らないと損害または事故につながるおそれがあり  
ます。

本製品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら商品購入先の販売店に  
お問い合わせいただき、ご理解された上でお取扱いください。

記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

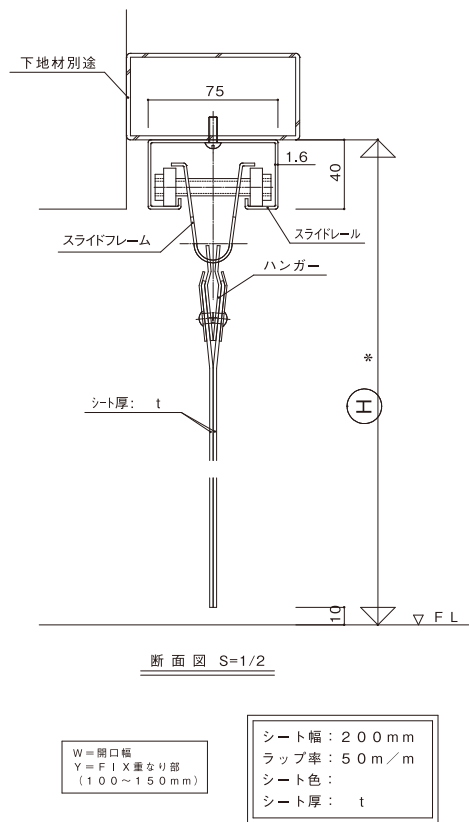
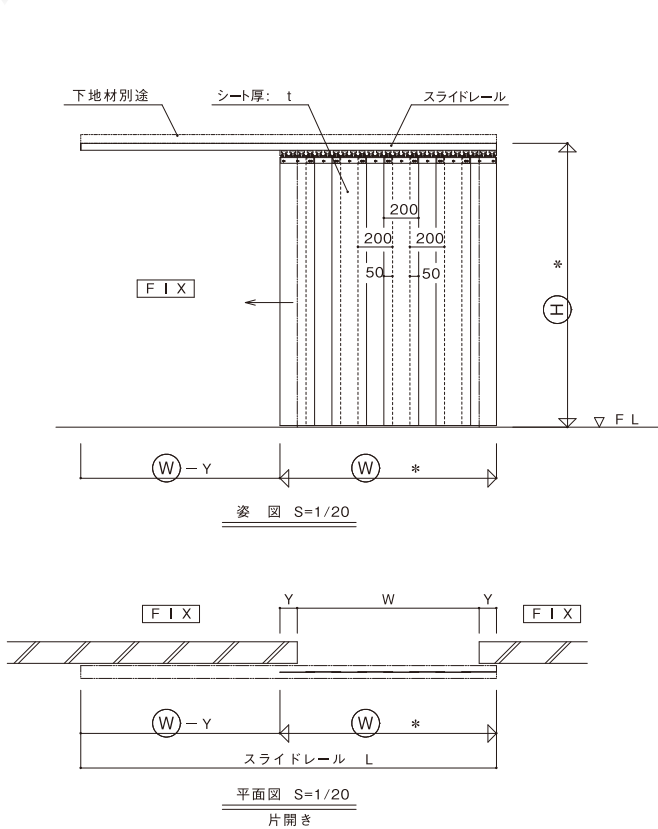
使用工具	P.2
①標準納まり図	P.3
片開き(200Wシート・50m/mラップの場合)	P.3
両開き(200Wシート・50m/mラップの場合)	P.3
②シート規格	P.4
フラットタイプ	P.4
リブ付タイプ	P.4
③シートカット寸法	P.5
(1)フラットタイプの場合	P.5
(2)リブ付タイプの場合	P.5
④部品名称	P.6
⑤取付方法	P.6
(1)スライドレールの加工	P.7
(2)エンドストッパーの設置(片側のみ)	P.7
(3)スライドフレームの接続	P.7
(4)取付金具(スライドレール・スライドフレーム)	P.8
(5)スライドフレームの設置	P.8
(6)残りのスライドレールの設置	P.8
(7)シートのかけ方	P.9
(8)シート調整	P.10
(9)シート切断方法	P.10
(10)引きひも用ブラチェーンの設置	P.10
(11)設置後の動作確認	P.10
⑥取付下地参考図	P.11
(1)角パイプ等鋼材に取付けする場合	P.11
(2)断熱パネルに取付けする場合	P.11
(3)コンクリートに取付けする場合	P.11
(4)石膏ボードに取付けする場合	P.11
(5)H鋼に取付けする場合	P.11

## 使用工具

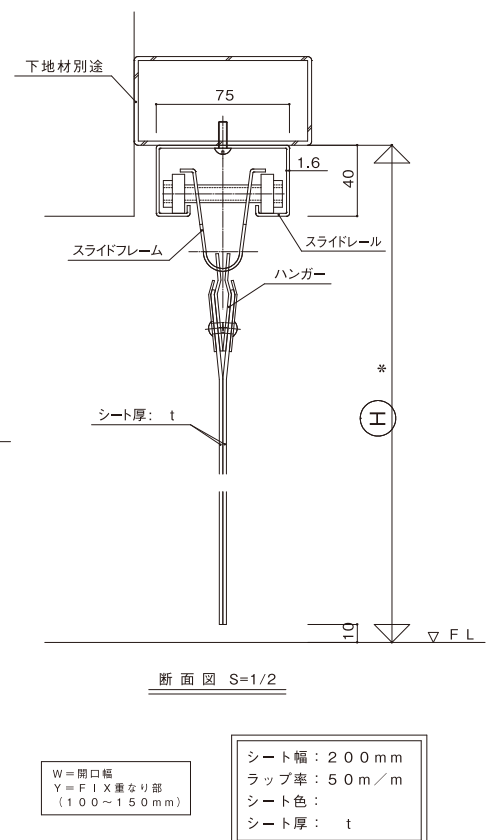
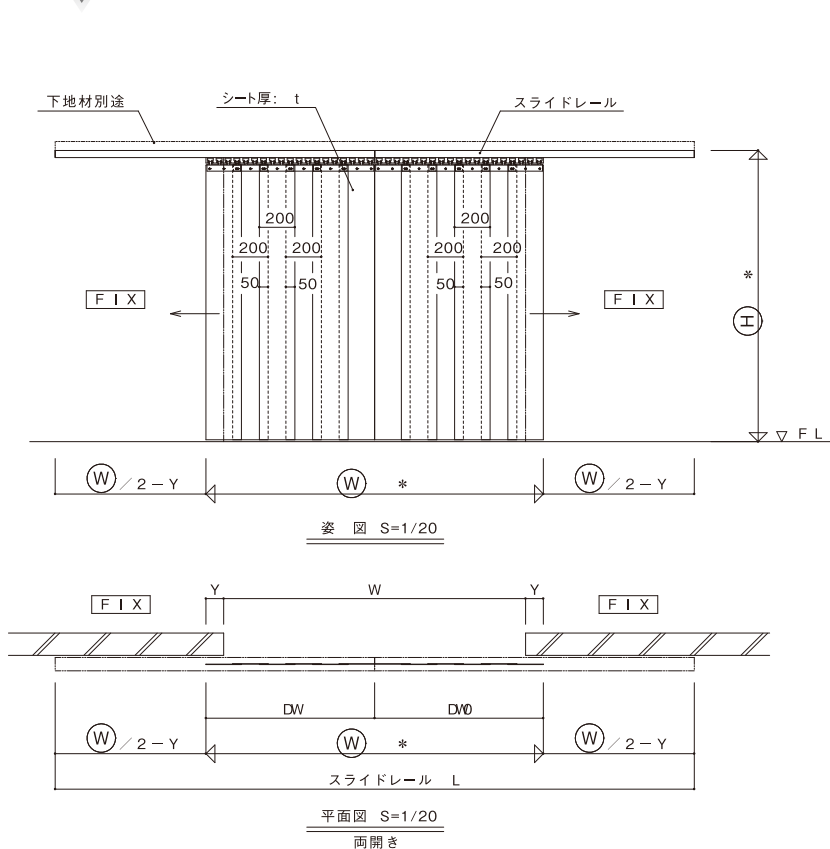
	工 具	備 考
1	インパクトドライバー	
2	高速カッター又はハンドソー	
3	溶接機	必要な場合に限り
4	固定用ビス	下地材にあったビスを 選定してください。
5	水平機又はレーザー	
6	ワイヤーカッター	
7	カッターナイフ	
8	さし金	
9	カッターマット	

# ①標準納まり図

## 1 片開き(200Wシート・50m/mラップの場合)



## 2 両開き(200Wシート・50m/mラップの場合)



## ②シート規格

### フラットタイプ

寸法 厚み(t)×幅(m/m)	巻数(m)				
	静電透明	静電防虫	超耐寒	防災静電*	スモークグレー
2×200	○	○	○	○	—
2×300	○	○	○	○	—
3×200	○	○	○	—	—
3×300	○	○	○	○	○
4×300	△	△	—	—	—

### リブ付タイプ

寸法 厚み(t)×幅(m/m)	巻数(m)			
	静電透明	静電防虫	超耐寒	防虫オプトロン
2×200	○	○	○	○
2×300	○	○	○	○
3×200	○	○	○	—
3×300	○	○	○	○
4×300	△	△	—	—

\*(財)日本防災協会認定品 2t AO 010247

\*(財)日本防災協会認定品 3t AO 010248

○印 標準在庫品 △印 準規格品 —印 規格外



下地が強固に取付いているか確認して下さい。  
下地材が強固に取付いていないと落下の危険がございます。ご注意ください。



フレーム固定用ビスは含まれておりません。  
取付面の材料に適したビス類を選定して下さい。

### ③ シートカット寸法

弊社で加工して出荷する場合、下記の寸法でカットします。

お客様で加工される場合は、下記の寸法を考慮し、長めでカットをお願い致します。(収縮分の予尺を考慮して、多めにシートは巻いております)

#### 1 フラットタイプの場合

厚さ×幅	2000L以下	2001～3000L	3001L以上
2mm×200mm	長さ×1.02	長さ×1.025	長さ×1.03
2mm×300mm	長さ×1.02	長さ×1.025	長さ×1.03
3mm×200mm	長さ×1.02	長さ×1.025	長さ×1.03
3mm×300mm	長さ×1.02	長さ×1.025	長さ×1.03
4mm×300mm	長さ×1.02	長さ×1.025	長さ×1.03

\* 収縮を考慮し、長めでカットとなります。 

\* 長さはハンガー下の寸法となります。

\* ダンボール内では、内巻・外巻によって収縮率が異なりますので、多少バラバラになります。

例① フラット静電透明 2t×200幅×4000Lで指示の場合、4120Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

例② フラット静電防虫 2t×200幅×2000Lで指示の場合、2040Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

例③ フラット超耐寒 2t×200幅×1500Lで指示の場合、1530Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

#### 2 リブ付タイプの場合

厚さ×幅	2000L以下	2001～3000L	3001L以上
2mm×200mm	長さ×1.015	長さ×1.02	長さ×1.025
2mm×300mm	長さ×1.015	長さ×1.02	長さ×1.025
3mm×200mm	長さ×1.015	長さ×1.02	長さ×1.025
3mm×300mm	長さ×1.015	長さ×1.02	長さ×1.025
4mm×300mm	長さ×1.015	長さ×1.02	長さ×1.025

\* 収縮を考慮し、長めでカットとなります。 

\* 長さはハンガー下の寸法となります。

\* ダンボール内では、内巻・外巻によって収縮率が異なりますので、多少バラバラになります。

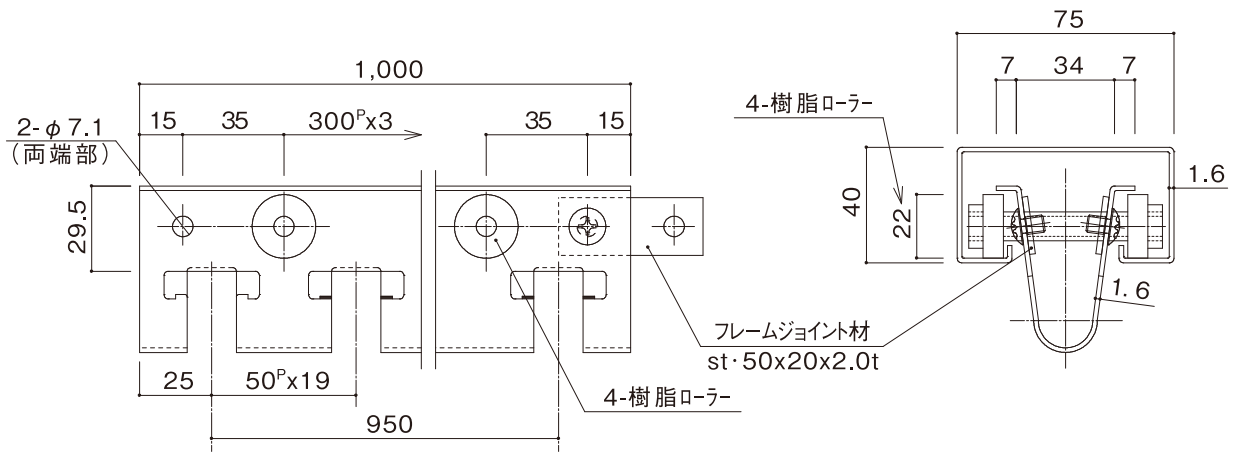
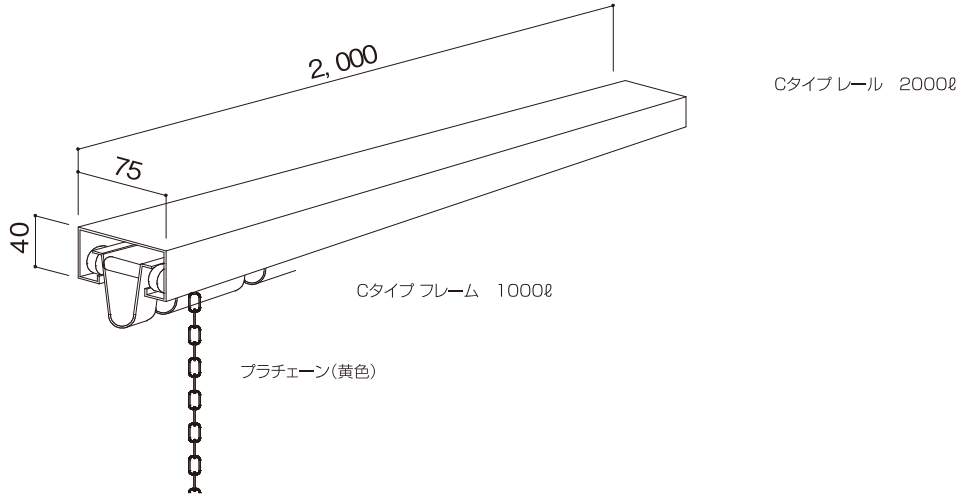
例① リブ付静電透明 2t×200幅×4000Lで指示の場合、4100Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

例② リブ付静電防虫 2t×200幅×2000Lで指示の場合、2030Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

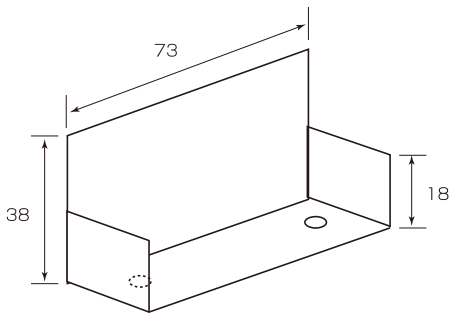
例③ リブ付超耐寒 2t×200幅×1500Lで指示の場合、1523Lでハンガー下からの寸法でカットとなります。

## ④部品名称

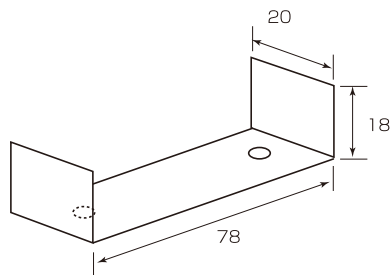
●取付金具の表面はユニクロメッキ(白)仕上げとなります。



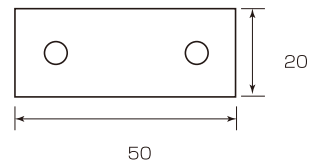
エンドストッパー(ビス2ヶ付)



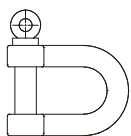
中間ストッパー(ビス2ヶ付)



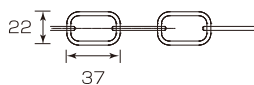
フレームジョイント  
(トラスネジ2ヶ付)



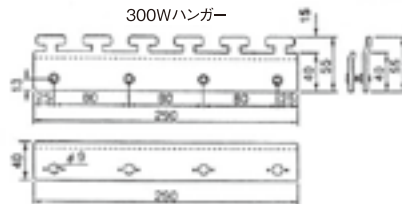
SUSシャックル



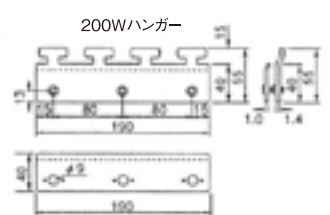
プラチェーン



300Wハンガー



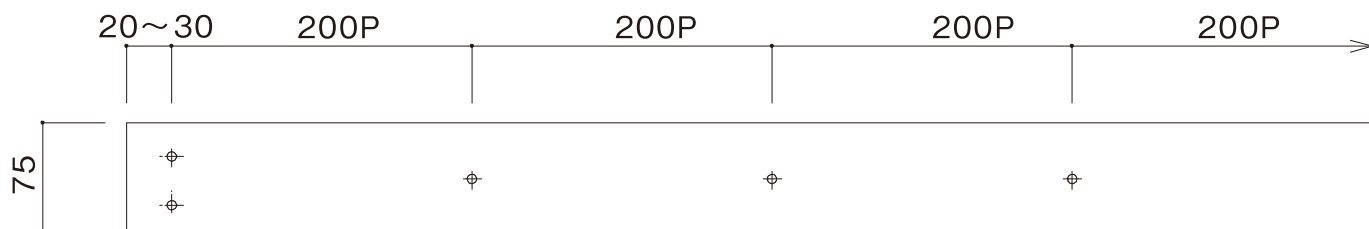
200Wハンガー



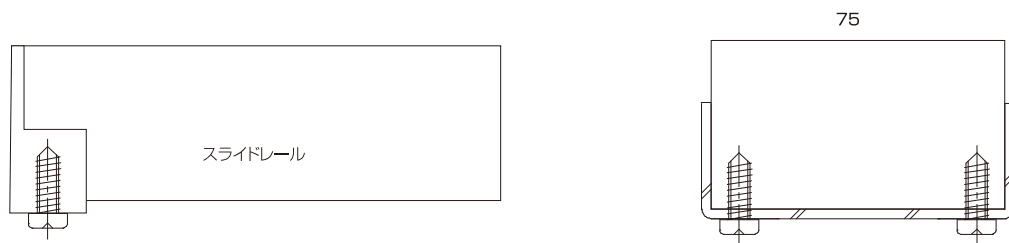
## ⑤ 取付方法

### 1 スライドレールの加工

まず、スライドレールに下穴を空けて下さい。  
 (使用するビスに合わせて、下穴の大きさを決めて下さい。)

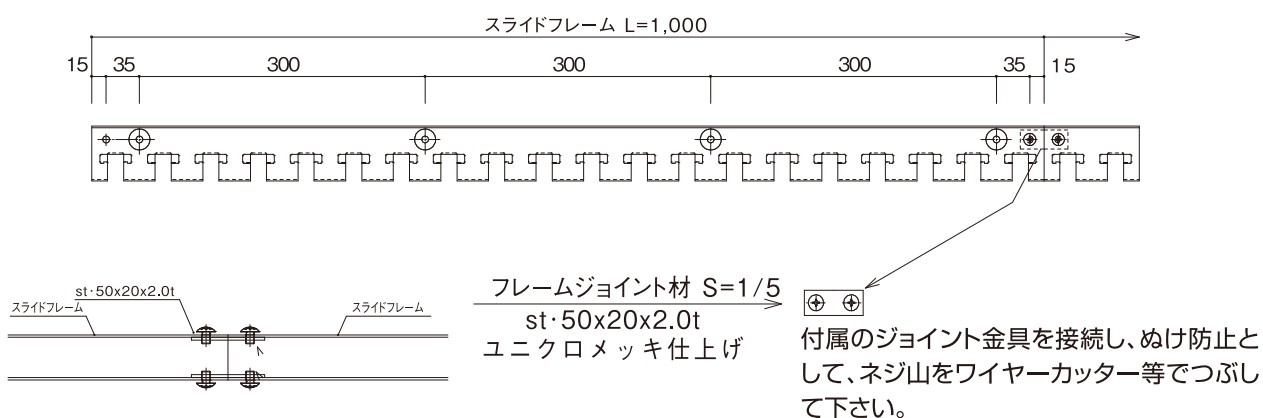


### 2 エンドストッパーの設置(片側のみ)



まず片側のみエンドストッパーを設置します。付属の5mmのテックビスで下から2点打ち込んで下さい。

### 3 スライドフレームの接続



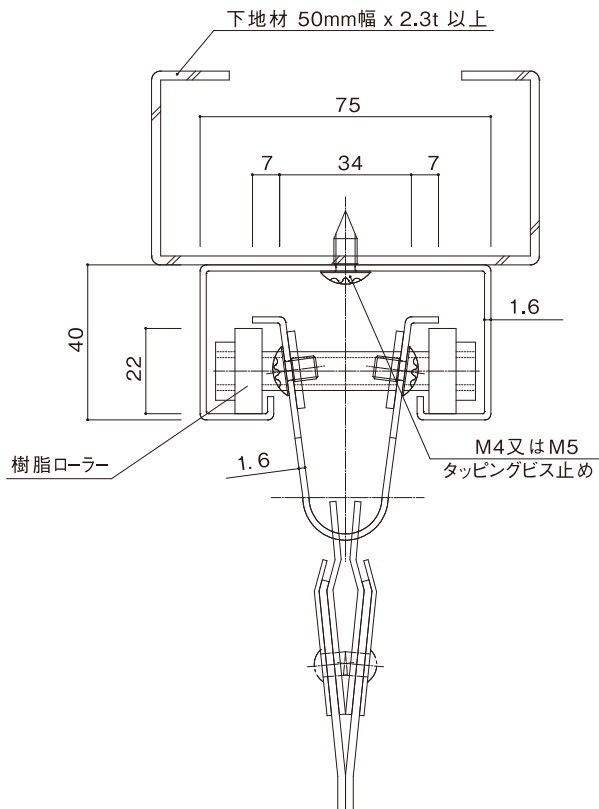
定尺以外では、スライドフレームの切断が必要です。  
 切断の際は、滑車がない所で切断して下さい。



滑車が無い寸法の所でカットの場合滑車をずらして下さい。  
 滑車をいったんはずし、同じように滑車を取付けて下さい。

## 4 取付金具(スライドレール・スライドフレーム)

強固な下地材にスライドレールを固定して下さい。



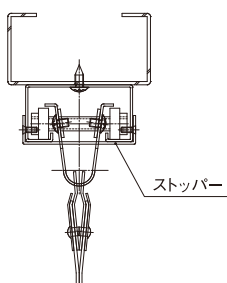
※水平器又はレーザー等で  
レベルをみて下さい。

## 5 スライドフレームの設置



\*スライドレールを約半分設置後、スライドフレームをスライドレールの横から入れて下さい

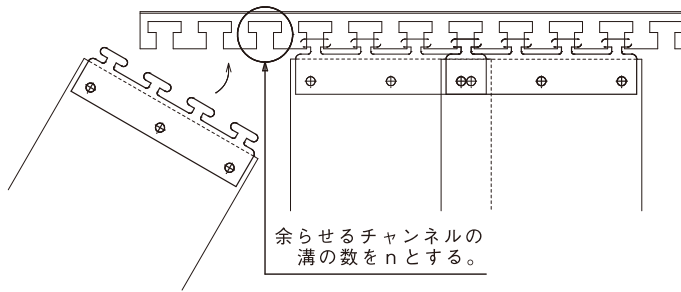
## 6 残りのスライドレールの設置



残りのスライドレールを強固な下地材に固定して下さい。  
すべて取付後、反対側のエンドストッパーを下からビスで打ち込んで下さい。  
引分けの場合、中央に中間ストッパーをスライドレールに打ち込んで下さい。  
(付属のビス付き)



# 7 シートのかけ方

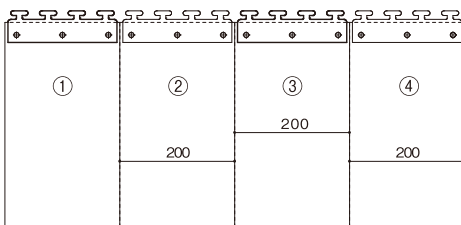


ラップ別シート間隔(n)表

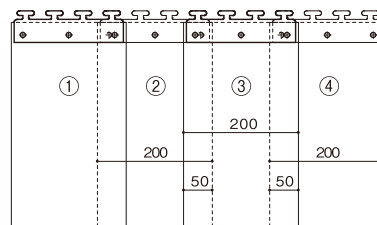
シートサイズ ラップ率	200mm	300mm
なし	0	0
一部(33%)	2	4
一部(50%)		2
一部(66%)	0	
完全	0	0

シート吊り下げ時、ラップ率が一定になるよう、上記の表にしたがって(n)の値だけ溝をづらしながらかけていきます。

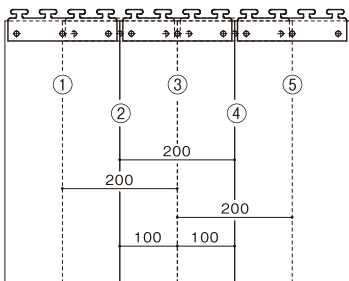
200W シート ラップなし



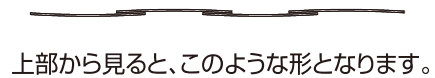
200W シート 50% 一部ラップ



200W シート 完全ラップ

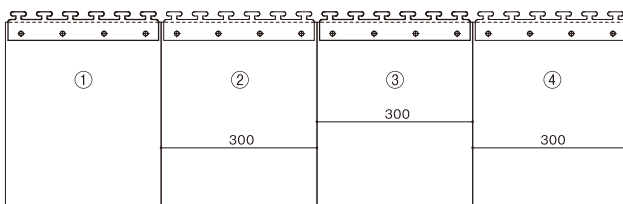


左から①を最初にかけて、次に③をかけます。  
その後②をかけます。そのくり返しとなります。  
ハンガーを止めてあるビス頭を外側に向けてかけて下さい。

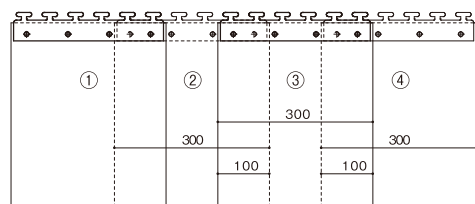


上部から見ると、このような形となります。

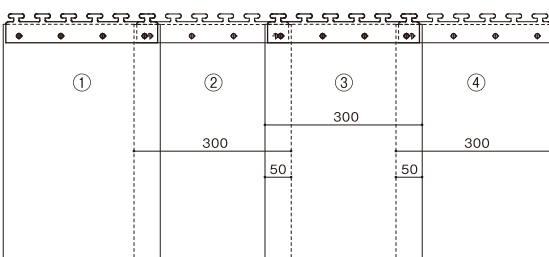
300W シート ラップなし



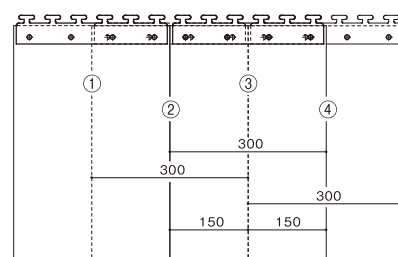
300W シート 66% 一部ラップ



300W シート 33% 一部ラップ



300W シート 完全ラップ



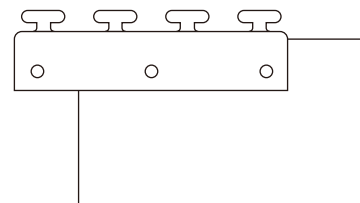
左から①を最初にかけて、次に③をかけます。  
その後②をかけます。そのくり返しとなります。  
ハンガーを止めてあるビス頭を外側に向けてかけて下さい。



上部から見ると、このような形となります。

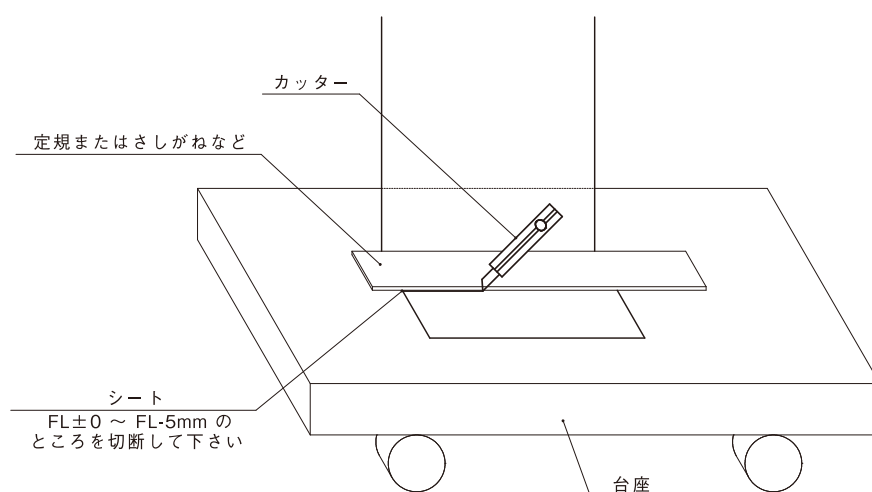
## 8 シート調整

最後の1枚が用意されたシート幅に合わない場合はいったんシートとハンガーをはずし、ずらしてシートを掛けて下さい。

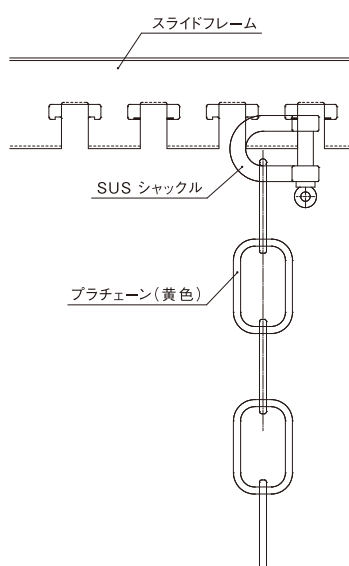


## 9 シート切断方法

シートは伸縮しますので、出荷時は長めに加工されております。  
そのため、現場でシートを吊るした後に、現場寸法に合わせて再度カットして下さい。



## 10 引きひも用プラチェーンの設置



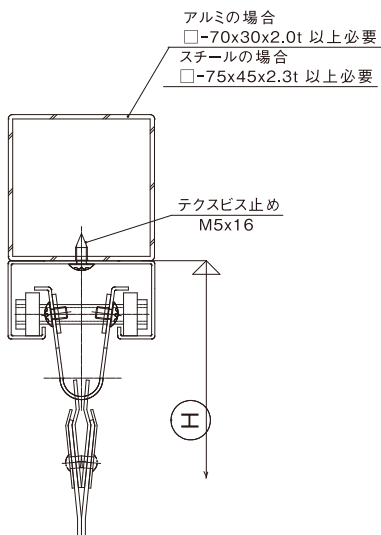
スライドフレームの端から2番目の位置にプラチェーン(黄色)と一緒に付属のSUSシャックルを固定して下さい。  
プラチェーンは開閉しやすい所で、ニッパ等で切断して下さい。

## 11 すべて設置後、開閉動作を確認して下さい。

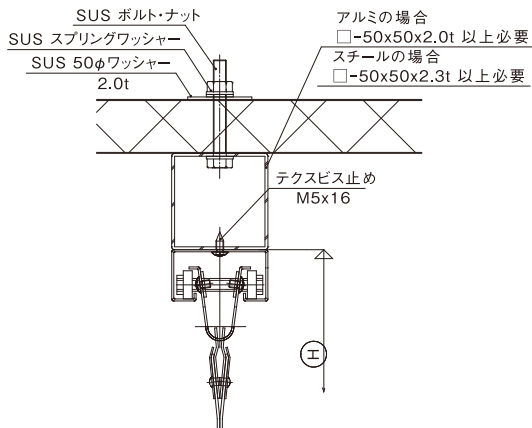
レールの中のキリコの除去、滑車の回転の有無等…。

# ⑥取付下地参考図

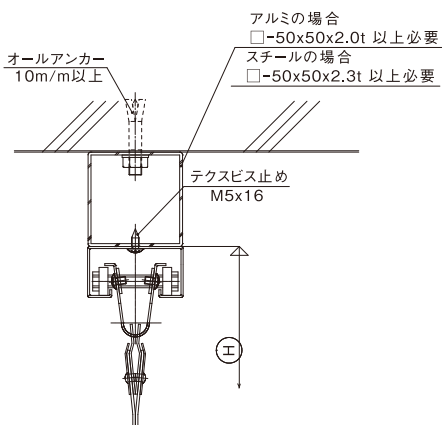
## 1 角パイプ等鋼材に取付けする場合



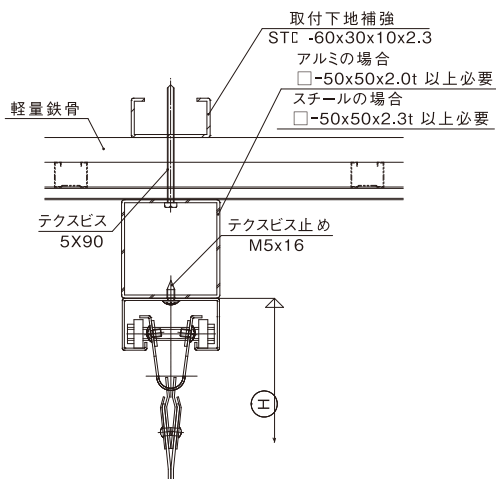
## 2 断熱パネルに取付けする場合



## 3 コンクリートに取付けする場合



## 4 石膏ボードに取付けする場合



## 5 H鋼に取付けする場合

